

2000年1月～2024年12月に本院の食道・乳腺甲状腺外科および呼吸器外科 で、治療を受けられた方へ

研究 食道・乳腺甲状腺外科および呼吸器外科で治療を行った患者の診断・治療成績に関する研究 の実施について

1. 本研究の目的および方法

現在、日本における死亡原因の第1位は男女ともに悪性新生物であり、治療成績の向上が求められています。食道・乳腺甲状腺外科および呼吸器外科では、食道癌、乳腺腫瘍、甲状腺腫瘍、副甲状腺腫瘍、肺癌、胸腺上皮性腫瘍の治療を担当しており、これらの治療成績を向上させることが責務と考えております。また、腫瘍性疾患以外でも、呼吸器疾患（難治性気胸、慢性閉塞性肺疾患（肺気腫、間質性肺炎、肺線維症など）で当科で治療した患者に関しての治療向上も呼吸器疾患全域に関する予後を向上させることとなります。

本研究では、食道・乳腺甲状腺外科および呼吸器外科で治療を行った腫瘍性疾患患者や呼吸器疾患（難治性気胸、慢性閉塞性肺疾患（肺気腫、間質性肺炎、肺線維症など）の患者の診断・治療成績を明らかにすることを目的としています。

2000年1月～2024年12月に本院の食道・乳腺甲状腺外科および呼吸器外科で、腫瘍性病変の手術や呼吸器疾患（難治性気胸、慢性閉塞性肺疾患（肺気腫、間質性肺炎、肺線維症など）で治療を受けられた方、約7500名を対象とします。

病院内の電子カルテから、患者さんの画像診断に関する情報、手術や薬物療養の治療成績に関する情報、などを収集して解析し、診断・治療成績を評価します。

研究実施期間は2029年12月31日までを予定しています。

なお、本研究は倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

病院内の電子カルテから、患者さんのカルテ番号、生年月日、症状、病歴、血液検査結果、病理診断に関する情報、画像診断（レントゲン、CT、MRI、PET/CTなど）に関する情報、手術成績（手術時間、出血量、ドレーン留置期間、術後在院日数、術後合併症、無再発生存期間、全生存期間など）に関する情報、薬物療養の治療成績（奏効率、有害事象、無増悪生存期間、増悪後生存期間、全生存期間など）に関する情報、などを収集します。

収集した情報は、胸部・内分泌・腫瘍外科学教室の施錠できる部屋のパソコンに管理します。

・データ保管責任者：呼吸器外科 科長

・データ保管期間：～2039年12月31日まで

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡（問合せ）先

【研究機関】 徳島大学病院

【研究責任者】 徳島大学病院 呼吸器外科 科長 滝沢 宏光

【連絡先】 徳島大学病院 呼吸器外科 科長 滝沢 宏光

電話番号 088-633-7143（胸部・内分泌・腫瘍外科）

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。